

Developers [Social Enterprise] Summit2012

10年後も世界に通じるエンジニアで
あるために

オフィシャルコミュニティ
参加のご案内

◆日時:2012/7/27(金)

◆場所:東京コンファレンスセンター品川

株式会社翔泳社メディア事業部
Developers Summit 運営事務局

開催概要①

- 名称: Developers[Social Enterprise]Summit 2012
(デベロッパーズ ソーシャル エンタープライズ サミット 2012)
- 通称: 夏サミ
- 会期: 2012年7月27日(金)
- 会場: 東京コンファレンスセンター(東京・品川)
<http://www.tokyo-cc.co.jp/access.html>
- 主催: 株式会社翔泳社
- セッション数: 14セッション＋パーティー(予定)
- 参加費: 無料
- 来場者数: 500名(予定)
- 参加対象者
 - ソフトウェア開発者
 - システム開発者
 - ネットワークシステム管理・運用者
 - IT教育担当者
 - ITマーケティング・セールス担当者
 - IT関連部署マネージャ
 - プロジェクト関連マネージャ など

開催概要②

- 2012年のDevelopers Summit(以下デブサミ)の総合テーマは「10年後も世界で通じるエンジニアであるために」
- ITの進化が、エンタープライズからコマーシャルベースに流れていく時代から、コマーシャルで発達したテクノロジーが、エンタープライズの世界に伝播していく循環が始まっています。
- コンシューマベースのテクノロジーの華やかさが取り上げられる昨今ですが、エンタープライズなソフトウェア開発の中にも、テクノロジーの新たな冒険が始まっていることにフォーカスしたデブサミ(通称:夏サミ)を行うことになりました。つまり、エンタープライズ系にフォーカスした「10年後も世界で通じるエンジニアであるために」カンファレンスを実施します。
- 夏サミは、これからのエンタープライズ系開発の場で肝になってくると思われる「ソーシャルメディアを使ったビジネスアプリケーション」と、開発の現場に変化をもたらしている「イマドキの開発プロセスを使った開発手法」の2軸でセッションを構成いたします。
- 10年後の自分のために、どのテクノロジーを追っていいかわかるのか、また、エンタープライズ系デベロッパーでこのままいいのか、見定めたいと思っているデベロッパーの方に、知的に楽しんでもらえる場を作りたいと思っています。

デブサミとは

- 10周年を迎える日本最大の開発者カンファレンスです
- 背景
 - 技術立国日本の中で、企業システムの基盤製品技術は90%以上が外国産。
 - 受注型アプリケーションは、現状日本で開発していたが、オフショアが進み、日本でのソフトウェア開発とのすみわけが進むのではないかと不安が根底に。
 - IT関連企業で、新人2年目に教育予算をかけている会社は30%以下。
 - デベロッパーは、新技術の習得を、本やインターネットコミュニティに頼らざるを得ない。
 - プログラマから、アーキテクト、プロジェクトマネージャー、システム企画などのデベロッパーの他の職種の生き様やノウハウを出すことで、日本全体のデベロッパー層の底上げを図りたい。
 - また、コミュニティが、日々の疑問を解決するチューターになりえる場所であり、この中でエネルギーの交換をすることで、人生が豊かになるという仮説の元、デブサミはコミュニティにフューチャー。
 - デブサミの会場で、アンケートを見ると「このギャグがつまらなかった」とか「とても感動した」など、感情の起伏があるにもかかわらず、会場内が静かで、身体から出るコミュニケーションがあってもいいのでは(拍手・やじ・質問・涙・笑い、などなど)と思ったこと。
 - デブサミ後に、受講者の人たち、ないしは受講者予備軍の人たちと話をすると、うつ病の薬を飲んでいる人や、偏頭痛で悩んでいる人など、心と体のバランスが壊れている人が多いとわかりました。そこで、体から発するコミュニケーション力を上げないと(つまり、心身ともに健康じゃないと)デベロッパーの復権なんてありえないんじゃないかというところから来ています。
 - デベロッパーの復権
 - デブサミは10年やるつもりでいるイベントですが、基本的に、10年計画でデベロッパーの地位向上が出来たらいいなということでやっています。今年のキャッチコピーが変わっても、「デベロッパーの復権」がメインコピーであることは変わらないと思っています。
 - デベロッパーの生産性が5%上がると、日本のGNPは5%上がる？
 - いまや、ビジネス=ITです。彼らの生産性が上がることが、日本の国力を増すといても過言ではありません。

オフィシャル コミュニティ 参画のお願い

デブサミはコミュニティの 見本市を目指しています

- 空前のIT勉強会ブームの中、自分の関心のコミュニティを、インターネットで見つけやすい時代になってきました
- デブサミでは、コミュニティにまだ入っていない方、仕事の方向性が変わって、新しい関心のコミュニティを探している方に、リアルな場所で、どんなコミュニティがあるか手がかりを提供する場でありたいと思っております
- コミュニティの方と、「未」コミュニティな方が、直接接点を持つような場として、「展示」「LT」の2方向ご用意致しております
- 参画のご検討よろしく申し上げます

デブサミに参加いただきたい コミュニティ

- 必須条件
 - コミュニティの関心がITであること
 - 非営利であること
- 活動状況（以下の項目の中で、一つ以上実績があること）
 - 3ヶ月に1回、IT関連の勉強会を実施
 - 会員に100人以上メルマガを発行
 - Blogや掲示板やSNSで、情報を発信
- 上記の活動を実施しているコミュニティに対して、積極的に、情報発信と交流の場を提供します
- エンタープライズまたはソーシャルをテーマに活動をされているコミュニティを中心に参加いただければ幸いです

デブサミがオフィシャル コミュニティにご提供するもの

- ロゴの掲載
 - デブサミサイトトップページに貴コミュニティロゴを掲載し、貴コミュニティページへリンクします
 - サイトは、2012/6/13(水)オープン予定です
- ブースの提供
 - コミュニティ仕様のブースを無料提供いたします
 - 数に限りがあるため、必ず展示を行っていただく団体のみご応募お願いします
 - 応募が多かった場合は、1ブースを2団体で利用、または抽選とさせていただきます
 - コミュニティブースでの販売はできません。ご了承ください。また、著者サイン会を実施する場合は、事務局にご一報ください
- コミュニティLTへの応募
 - コミュニティLTへの応募資格が付与されます。数に限りがあるため、応募が多かった場合は抽選とさせていただきます
 - セッション時間(予定): 7/27 17:30~19:00

デブサミへご協力のお願い

- デブサミバナーを貴コミュニティサイトに掲載下さい
 - 6/13(水)サイトオープンですので、翌日から掲載いただければ幸いです
- 貴コミュニティメールニュースに2～3回程度デブサミのPR掲載をお願いします
 - 期間:6/18から7/19までの間
- デブサミ参加レポートを貴コミュニティサイトに掲載いただけませんか？
 - 皆さんの声を励みに、デブサミを企画します！

ブース仕様

- テーブル (W1500mm × D700mm × H700mm) : 1
- クロスを御用意致します
- コンセント (100V, 2つ穴タップ) : 1
- 社名板 (L型・プラケース)
- 椅子 : 2

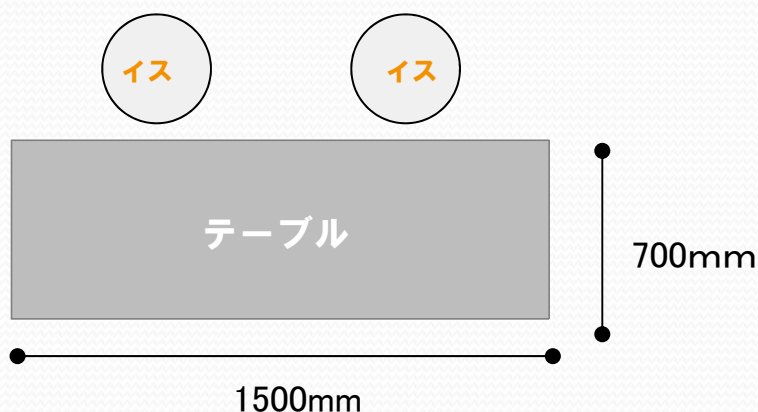
※展示終了時間は、会場転換の都合16:15を予定しています

※カタログスタンドはご希望の場合は別途有料にてご用意します
ご希望の場合はお申し付け下さい

※出展ブースには数に限りがありますので、お断りする場合がございます。ご了承ください

※延長コードは各出展社様でご用意下さい。

※ネットワーク環境は無線LANをご用意いたします



今後の予定について

- 公募スケジュール

- 6/12(火): 公募受付終了
- 6/13(水): 最終ご報告メール送付

ご応募受付後都度、条件を満たしているかどうかの結果を返信いたします

- ご参画頂くことになった場合

- 6/13(水): 登録サイトオープン
- 6/15(金): フォーム提出期限
- 6/26(火): LT・ブース枠決定
- 7/3(火): マニュアル送付
- 7/27(金) Developers[Social Enterprise]Summit 2012 開催日

- 連絡先

- 事務局連絡先: dev-se@shoeisha.co.jp